

事務事業評価シート 平成 30 年度事後評価・決算

令和 2 年 2 月 21 日時点

事務事業名		39500	成人式開催事業	予算科目	会計	款	項	目	事業種別
基本施策		14	青少年の健全育成	根拠法令	一般	10	4	1	事業種別
施策の展開		28	青少年の健全育成の推進	戦略事業	135	成人式開催事業			
施策の展開				戦略事業					

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない			
☒ 単年度繰返 ☐ 平成 年度～ ☒ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	新成人に大人として自覚を促し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ますことを目的とした事業。 開催日は、1月の成人の日の前日の日曜日。時間は午前10時から正午まで。開催場所は、東総文化会館大ホール。参加者は、市内新成人及び学生等で転出されている新成人。 【式典の流れ】1. 開式の辞(新成人)、2.国歌斉唱(ピアノ伴奏:新成人)、3.式辞(旭市長)、4.来賓式辞(県議、市議会議員)、5.記念品贈呈(市長から新成人へ)、6.新成人の意見発表(新成人5名)、7.思い出のスライド上映(担当課制作)、8.閉式の辞(新成人)			
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化		⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
新成人に「大人として自覚を促し、自ら生き抜こうとする青年を励ます」ことを目的として開始した。	少子化の影響から新成人も減少し続けている。		旭市中学校合同文化祭と5年後の成人式を繋ぐ取り組みにより新成人の多くが成人式の式典の開催を期待している。	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(30年度の決算)		単位:千円
1. 報償費	666	参加者記念品、意見発表者等謝礼
2. 需用費	46	演台用生花、案内ハガキ印刷代等
3. 役務費	42	案内ハガキ代
4. 委託料	19	手話通訳委託料
5. 使用料及び賃借料	208	東総文化会館使用料(大ホール)
② 特定財源の内訳(30年度の決算)		単位:千円
1. 国庫支出金	0	
2. 都道府県支出金	0	
3. 地方債	0	
4. その他	0	

事業費	単位	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	31年度(予算)
1. 報償費	千円	904	684	673	666	875
2. 需用費	千円	53	64	43	46	70
3. 役務費	千円	43	36	42	42	48
4. 委託料	千円	20	19	19	19	21
5. 使用料及び賃借料	千円	192	207	206	208	210
事業費計(A)	千円	1,212	1,010	983	981	1,224
1. 国庫支出金	千円					
2. 都道府県支出金	千円					
3. 地方債	千円					
4. その他	千円					
5. 一般財源	千円	1,212	1,010	983	981	1,224

前年度増減理由	報償費減のため。
---------	----------

従事職員数	常時 2 人	最大 42 人 × 1 日 = 延べ 42 人
-------	--------	-------------------------

(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

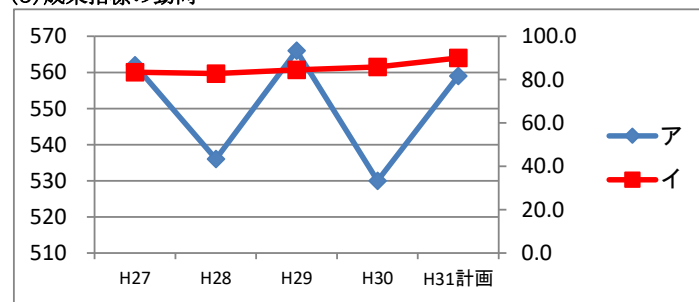
手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
	30年度実績(30年度に行った主な活動) ・実行委員会の立ち上げ、実行委員会会議 ・意見発表者選出 ・思い出のスライド、掲示物作成 ・リハーサル、式典準備、当日運営	ア 新成人の意見発表者応募人数	人	0	1	0	0	0
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	イ 新成人の意見発表人数	人	5	6	5	5	5
	対象意図 当該年度中に成人となる市内在住又は出身の新成人 参加者が大人となったことを自覚して社会的責任を意識付ける。	④ 成果指標名	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
対象意図	対象意図	ア 新成人参加人数	人	562	536	566	530	559
	対象意図	イ 新成人参加率	%	83.4	82.8	84.5	85.9	90.0

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
施策貢献度	大きい	かなりある	ある程度ある	ほとんどない
		②		
普通				
小さい				

② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
評価結果	①	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
		(2)		
②				
③				
④⑤				
⑥				
⑦⑧				
⑨				

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	☐ 完了 ☒ 順調 ☐ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難				
【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)					
② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値増＝成果向上	数値減＝成果向上	数値増＝成果向上
【コメント】 (低下の場合、その理由)	成果指標ア	成果指標イ	向上	向上	向上
③ 今年度取組事項 (31年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容	今後の方向性	現状維持	見直し
令和2年1月	・式典の時間が2時間と長時間であるため、式典中のアトラクション内容等を協議し、時間短縮を図る。	拡大 縮小	現状維持 廃止・休止	見直し その他()	